

指定管理者候補者の選定結果について

文教経済常任委員会
令和5年12月14日
北区産業振興課
議案第140号資料(2)-①

北区役所産業振興課所管の下記体育施設について、令和5年7月20日より指定管理者を公募しておりましたが、以下のとおり候補者を選定しました。

施設名	①水の公園福島潟遊水館 ②水の公園福島潟木舟水路
所在地	①及び②新潟市北区前新田乙493番地
施設の概要	水の公園福島潟遊水館及び木舟水路は、平成9年4月に設置され、施設内容は、屋内には温水プール、スライダー、ジャグジープール等があり、屋外には流水プール、スライダー等がある（屋外は夏季のみ）。個人利用及び指定管理者の自主事業として水泳教室等を実施している。
指定管理者申請者 評価会議	委員 高橋 浩（税理士） 委員 佐近 慎平（新潟医療福祉大学 准教授） 委員 横山 山人（新潟市北区スポーツ協会 会長） 委員 有田 一彦（新潟市スポーツ推進委員連盟北区協議会 会長）
指定管理者 （候補者）	ハピスカとよさか&アイビス技建共同事業体 代表者 特定非営利活動法人 総合型地域スポーツクラブ ハピスカとよさか 理事長 高橋 靖 住 所 新潟市北区嘉山488番地3 豊栄総合体育館内
指定期間 （予定）	令和6（2024）年4月1日～令和11（2029）年3月31日
選定理由	指定管理者候補者の選定にあたっては、応募が1団体であったため、新潟市北区体育施設指定管理者申請者評価会議において、上記応募者から提出を受けた事業計画書等の資料を基に、事業計画、事業提案、収支計画等について選定基準に基づき評価を行った。 その後、評価会議における評価結果を参考に検討した結果、評価委員から概ね8割の高い評価点を得ており、また、自主事業の提案内容や部活動の地域移行に向けた積極的な取り組みを高く評価するとともに、これまでの実績を踏まえ、業務遂行能力を十分有すると判断できるため、上記応募者を候補者に選定した。 なお、候補者選定の参考とした評価会議における評価結果は以下のとおりである。
現在の指定管理状況 との主な変更	利用者数の多いお盆時期の休館日を開館するなど、利用者ニーズに配慮した施設運営を行う。また、地域との連携・社会貢献活動への取組として部活動の地域移行に向け、学校や関係団体と協力し、取組の推進に努めること。

スケジュール	第1回評価会議	7月11日
	募集要項等公表	7月20日
	募集説明会	8月 3日
	質問受付	8月 9日～18日
	指定申請書受付	8月28日～9月8日
	事業計画書受付	9月11日～22日
	第2回評価会議	10月19日
	今後、市議会での審議・議決を経て、指定管理者に指定される。	
所管部署 (問い合わせ先)	北区役所産業振興課 文化・スポーツグループ TEL: 025-387-1195 (直通) E-mail: sangyo.n@city.niigata.lg.jp	

【参考】指定管理期間の評価（平成31年4月～令和5年3月）

指定管理者	ハピスカとよさか&アイビス技建共同事業体
総評	継続して良好な施設サービスを提供している。施設管理も行き届き、利用者が心地よく安全に利用できる環境を整えている。利用者満足度は高く、コスト削減意識を持ち経費節減に努めた管理運営を行っており、指定管理者として優良と評価する。

別表（指定管理者候補者の評価結果）

評価基準	評価項目	配点	候補者点数※
施設の平等利用の確保	経営理念・経営方針	5	4.25
	施設の管理運営方法	5	3.50
施設の効用を最大限に発揮し、管理経費の縮減が図られる	利用者サービスへの取組	10	8.25
	利用者数及び稼働率アップへ取組と実現性	10	7.75
	要望や苦情の把握・対応	10	8.25
	管理経費の適正把握・環境保護への取組	5	3.50
	自主事業の提案内容	10	8.00
	区内スポーツ施設との連携	5	3.75
事業計画に沿った管理を安定して行う能力	従事者の雇用・労働条件・人員配置	10	8.00
	人材育成の取組・自己管理システム	5	3.50
	安全管理の対策・緊急時の対応	5	4.00
	個人情報保護等の取組関係法令の遵守	5	4.00
	地域との連携・貢献活動への取組	15	12.00
合計		100	78.75

※点数は、評価会議の委員4名の平均

水の公園福島潟遊水館等 指定管理者事業計画

文教経済常任委員会
令和5年12月14日
北区産業振興課
議案第140号資料(2)一②

項目	ハピスカとよさか&アイビス技建共同事業体	
事業者の概要	<p>(代表団体)</p> <p>特定非営利活動法人総合型地域スポーツクラブ ハピスカとよさか</p> <p>設立 : H15. 2. 5</p> <p>従業員数 : 39 人</p> <p>事業内容 : 総合型地域スポーツクラブとしてのスポーツ・文化事業、豊栄総合体育館・遊水館・北区文化会館の指定管理業務、学校等の出前事業、行政主催の健康運動指導などの受託業務</p> <p>体育施設指定管理運営実績 : 豊栄総合体育館、水の公園福島潟遊水館</p>	<p>(構成団体)</p> <p>アイビス技建株式会社</p> <p>設立 : S53. 9. 27</p> <p>資本金 : 3 千万円</p> <p>従業員数 : 98 人</p> <p>事業内容 : 建築物総合管理業務、下水道管更生工事、一般廃棄物処理業、産業廃棄物処理業、リサイクル事業、総合建設業、ドローン事業</p> <p>体育施設指定管理運営実績 : 豊栄総合体育館、水の公園福島潟遊水館</p>
経営理念・経営方針	<p>▽【誰もがスポーツに親しむ機会に恵まれた、持続可能で活力あるまちづくり】の実現を目指します。</p> <p>▽次の経営方針のもと指定管理に取り組みます。</p> <p>[安心安全な施設運営]・[効率的・効果的な予算執行による経費削減]・[働きやすい労働環境の確保]・[質の高いサービスの提供と平等・公平な利用環境の構築]・[総合型地域スポーツクラブの特性を活かした自主事業展開]・[地域の活性化・課題解決を目的とした地域貢献活動の実施]</p>	
施設の管理運営方法	<p>▽これまでの指定管理の経験と蓄積されたデータ、共同事業体の強みや他団体との連携を進化させ、北区の豊かな自然と調和した、魅力ある持続可能な施設づくりを行います。</p> <p>▽SDGsの基本的な考え、北区区ビジョン基本方針や課題等を反映した管理運営に努めます。</p> <p>▽施設の長寿命化や老朽化に伴う事故防止対策を徹底します。</p>	
利用者サービスへの取組	<p>▽「安心・安全」「平等・公平」「快適・利便」「おもてなしの心」の4本柱で誰もが利用できる施設から誰もが利用したくなる施設を目指します。</p> <p>▽モニタリングや意見箱の設置など、利用者の声に常に耳を傾け、サービス改善に取り組みます。</p>	
利用者数及び稼働率アップへの取組と実現性	<p>▽5年間で52万人の利用者数を目指します。</p> <p>▽利用促進に向け、各種広報活動を充実させ、プールを利用したことがない新規利用者を開拓し、利用者を増加させます。</p> <p>▽夏の営業期間は、開館日の拡大・短期水泳教室の開催・キッチンカーの出店により、賑わいを創出します。</p> <p>▽他施設・他団体との連携により相互利用の促進を図ります。</p> <p>▽一般利用者の妨げにならない時間帯を有効利用し自主事業を行うとともに、施設の効用を最大限発揮するため、プール以外の様々な場所を活用したイベントも企画します。</p>	
要望や苦情の把握・対応	<p>▽多岐多様な方法で情報収集を行うことで利用者ニーズを的確に把握し、よりよい施設づくり、サービス改善に取り組みます。</p> <p>▽OODA ループを活用し、要望・苦情等に迅速な対応を心がけます。</p>	
管理経費の適正把握・環境保護への取組	<p>▽長年の実績にもとづいた正確で信頼性の高いデータの活用、保守点検による効率的な施設運用、設備更新によるランニングコストの削減を図り経費削減に努めます。</p> <p>▽「新潟市地球温暖化対策実行計画」に準拠し、環境保護の取り組みを力強く進めてまいります。</p>	
自主事業の提案内容	<p>▽総合型地域スポーツクラブの特性である「多目的」「多年代」「多志向」の多様な魅力ある事業を展開します。</p> <p>▽スポーツ分野に限らず、様々な分野の団体・機関とも連携し、相互利用の促進、地域活性化につながる共同イベントを数多く開催します。</p> <p>▽学校の水泳授業をサポートするため、指導者の派遣や学校の先生方を対象とした講習会を行います。</p>	
区内スポーツ施設との連携	<p>▽毎月、遊水館・豊栄総合体育館・北地区スポーツセンターの各館長及び北区役所産業振興課を含めた館長会議を行い、情報共有を図ります。</p> <p>▽福島潟連絡協議会に加盟し、福島潟の他の施設と連携した事業を行い、相互に利用者の増加を図ります。</p>	
従事者の雇用・労働条件・人員配置	<p>▽適正な雇用と労働条件でワークライフバランスを実現します。</p> <p>▽公共・民間スポーツクラブでの勤務年数が長く経験豊富で、施設の維持管理・運動指導に関する資格を有したスタッフを多数配置します。</p> <p>▽子育てや介護と仕事の両立が図れるよう、深夜残業の制限・短時間勤務、時間単位の年次有給休暇など柔軟な働きができる環境を整備しています。</p>	
人材育成の取組・自己管理システム	<p>▽臨時職員の新人研修は1対1で時間をかけて指導します。</p> <p>▽多様な内部研修により、全職員のスキルアップを図ります。</p> <p>▽外部講習や資格取得を奨励し、知識・技術の習得に努めます。</p> <p>▽業務仕様書ならびに本事業計画書の項目ごとに担当を配置し、計画的かつ確実に実施します。</p>	
安全管理の対策・緊急時の対応	<p>▽各種ガイドラインやマニュアルに基づき、日常点検や定期点検を確実に実施するなど安全管理を徹底し、事故防止に努めます。</p> <p>▽水質管理は基準以上の回数を行い、快適な環境を維持します。</p> <p>▽緊急時に備えた訓練とマニュアル・組織体制を整備します。</p>	
個人情報保護等の取組関係法令の遵守	<p>▽「個人情報保護規定」を定め、個人データの流出・漏洩・破損・改ざんなどを防止します。</p> <p>▽「取得・利用」・「保管・管理」・「提供」・「開示請求」への対応を厳格にし、安全に管理します。</p>	
地域との連携・社会貢献活動への取組	<p>▽行政やスポーツ協会主催事業に積極的に協力します。</p> <p>▽幼児～大学生まで幅広く教育機関と連携を図り、運動不足の解消ならびに、大学生などの人材育成に取り組みます。</p> <p>▽地域の団体を支援し、競技人口の増加・スポーツの普及に貢献します。</p> <p>▽地域の観光資源を活かしたイベントを多数開催し、北区の認知度向上や魅力のPR活動を行います。</p> <p>▽高齢者や障がい者の運動不足の解消や生きがいづくりを支援します。</p> <p>▽SDGsを指標とし、3Rや募金活動、清掃・美化活動、安心・安全なまちづくりに関する多様な社会貢献活動を行います。</p> <p>▽部活動の地域移行に積極的に参画し、中学生のスポーツ実施率の向上や競技人口の増加、健康づくりに貢献します。</p>	

文教経済常任委員会
令和5年12月14日
北区産業振興課
議案第140号 資料(2)－③

水の公園福島潟遊水館等指定管理者収支計画の比較

■収入

(単位：千円)

項目	ハピスカとよさか& アイビス技建共同事業体	<参考> 令和元～5年度 収支報告
新潟市からの 指定管理料（委託料）	536,700	485,946
指定管理業務に伴う その他の収入	0	0
自主事業収入	1,000	1,500
収入合計	537,700	487,446

■支出

(単位：千円)

項目	ハピスカとよさか& アイビス技建共同事業体	<参考> 令和元～5年度 収支報告
人件費	235,155	216,467
管理費	263,445	230,949
事務費	2,100	4,493
工事費	37,000	32,656
支出合計	537,700	484,565